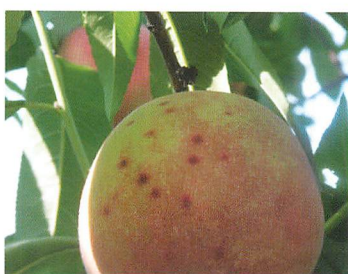


果樹での I P M 推進を目指した複合交信かく乱剤の利用

(荒川 昭弘氏原図、本文3ページ参照)



①リンゴにフェロモン剤を処理したもの



②殺虫剤削減によってウメシロカイガラムシの被害を生じたモモ



③同サンホーゼカイガラムシの被害のリンゴ

性フェロモン剤を核とする露地葉菜類の I P M

(豊嶋 悟郎氏原図、本文12ページ参照)



①キャベツ圃場に処理された複合性フェロモン剤



施設ピーマンの I P M

(山下 泉氏原図、本文7ページ参照)



①タイリクヒメハナカメムシ成虫



②コレマンアブラバチ成虫



③防虫ネットの設置状況



④黄色蛍光灯の設置状況